



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)7月15日号 No.1864

## 目次

■ 2021年1～6月のロシアの乗用車販売動向	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 6
■ キーパーソン	16
ウズベキスタンの新駐日大使就任	16
■ トピックス	16
JOGMEC、ロシア産アンモニア供給で第2回調査	16
ロシアEEZにおけるサケ・マス過去最多水揚げ	16
モルドバ議会選挙で大統領支持政党勝利	17
北方領土ビザなし渡航、8月中止	17
ロシア・NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース	17

## 2021年1～6月のロシアの乗用車販売動向

### はじめに

『経済速報』では、欧州ビジネス協会(AEB)が毎月発表しているロシアの乗用車販売データを抜粋のうえ、「統計速報」のコーナーで定期的に紹介している。今回はAEBより、2021年上半年期(1～6月期)の乗用車販売データが発表された。節目のデータであることを踏まえ、本号では通常よりも図表を拡充した形で紹介する。

図表1に見るように、2021年1～6月のロシアにおける乗用車(新車に限り、小型商用車を含む)の販売台数は87万749台となり、前年同期比で36.9%と大幅に増加した。前年の4～6月に、コロナ禍の影響を強く受け、販売台数が落ち込んでいたことが原因として考えられる。大衆的な位置付けの上位4ブランド(Lada、KIA、Hyundai、Renault)をはじめとして、全体的に販売台数は大きく増加している。HavalやCheryといった中国ブランドの大躍進も注目に値する。一方で、中高価格帯を主力とする日系ブランドは苦戦気味である。

図表2は、ブランド別の販売台数を、企業グループ別に整理したものである。ロシアにおける販売台数トップのブランドはAvtoVAZ(Lada)であり、2021年1～6月の市場シェアは23.0%に上る。図表3にまとめた主要なグループ別の販売シェアに見るように、AvtoVAZ—Renault—Nissan—Mitsubishiという企業連合全体では市場シェアは35.5%に達する。

最後に、図表4は、モデル別の販売動向である。LadaのGrantaおよびVestaに加え、KIAのRio、HyundaiのCreta、Solarisといったモデルが、上位を占めている。